

講演順序

11:30~12:30 昼食（役員会）

12:30~13:00 総会

【果樹部会】

A会場

13:00~14:00

座長 小松宏光

果1 属間雑種を利用したリンゴとナシのゲノムシntenニーの比較

○稲岡麻衣亜・伴野 潔（信州大農学部）

果2 リンゴ品種‘メイポール’の後代における葉の形質と果実重との関係

○大西弘法・森本拓也・伴野 潔（信州大農学部）

果3 リンゴのカラムナー遺伝子同定に向けて —カラムナー形質と葉形質との関係—

○森本拓也・大西弘法・伴野 潔（信州大農学部）

果4 ナシ‘大原紅’における追熟性に関する QTL 解析とその候補遺伝子の探索

○進藤明広・中根基貴・稲岡麻衣亜・伴野 潔（信州大農学部）

14:00~14:45

座長 伴野 潔

果5 S S R マーカーによる長野県育成ブドウ品種‘ナガノパープル’の識別

○大澤健治¹・峯村万貴²・丸田一成^{1*}・木原宏¹（¹長野農試・²長野果樹試験場・*長野県農業大学校果樹研究科）

果6 醸造用ブドウにおけるスマート仕立てによる高品質・高位安定生産技術の確立

（第2報）仕立て法の違いが収量性及び果実品質に及ぼす影響

○阿部宏規¹・佐藤政明²・鈴木剛伸²・小松宏光²（長野県農業大学校果樹研究科・長野果樹試験場）

果7 ぶどう「シャインマスカット」における果実袋の違いが果実品質に及ぼす影響

○鈴木剛伸¹・田中宏季²・佐藤政明¹・泉克明¹・小松宏光¹（¹長野果樹試験場・²長野県農業大学校果樹研究科）

14:45~15:45

座長 加藤秀一

果8 リンゴ「シナノゴールド」わい性台木樹の摘果時期と着果程度が収量・果実品質に及ぼす影響

○矢澤久美¹・小川秀和²・檜本克樹²・小松宏光²（¹長野県農業大学校果樹研究科・²長野果樹試験場）

果9 リンゴ新しい化栽培における点滴かん水が根および地上部の生育に与える影響について

○伊藤正・小松正孝・加藤秀一（長野果樹試験場）

果 10 西洋なし「ジェイドスイート」の収穫適期の検討

○檜本克樹・小川秀和・船橋徹郎・福田勉・小松宏光（長野県果樹試験場）

果 11 アンズ「信州サワー」における生食用果実収穫期の判定指標

（第2報）判定指標と果実品質の関係

○玉井浩¹・田尻勝博¹・泉克明¹・島津忠昭²・堀茂樹（長野果樹試験場¹・長野県農業大学校果樹研究科²）

17:30～

懇 親 会

【花 き 部 会】

11:30~12:30 昼 食 (役員会)

12:30~13:00 総 会

A会場

15:45~16:45

座長 北村嘉邦

花1 カーネーションの2番花ピンチによる秋出荷量の確保

○平谷敏彦¹ 水谷俊英¹ (¹松本農業改良普及センター)

花2 ビーエー液剤処理がカーネーションの側枝発生に及ぼす影響

○由井秀紀¹・清水陽介² (¹長野野菜花き試験場・²長野県農業大学校)

花3 アルストロメリアのシュート発生数, 到花日数および収量の品種間差異

○神谷勝己 (長野野菜花き試験場)

花4 キク定植機の作業性の検討

○竹澤弘行¹・福田久² (¹長野県農業技術課・²佐久農業改良普及センター)

17:30~

懇 親 会

【野菜部会】

11:30~12:30 昼食（役員会）

12:30~13:00 総会

B会場

13:00~14:00

座長 春日重光

- 野1 長野県の夏秋どり栽培で利用されている四季成り性イチゴ品種の特性
○村山 敏¹・木下義明²・川上暢喜¹（¹野菜花き試験場、²上伊那農業改良普及センター）
- 野2 夏秋イチゴのクラウン部冷却技術が収量・品質に及ぼす効果
第1報 夏秋イチゴ品種「サマープリンセス」に及ぼす効果
○小笠原滋和（長野農業改良普及センター）
- 野3 夏秋イチゴのクラウン部冷却技術が収量・品質に及ぼす効果
第2報 夏秋イチゴ品種「サマーエンジェル」、「信大 BS8-9」、「MI-B」に及ぼす効果
○小笠原滋和（長野農業改良普及センター）
- 野4 芽数および葉数の調整が「信大 BS8-9」の生育、収量および品質に及ぼす影響
○青木大介・大倉一樹・北原みき・黒澤窓・野田健介・山上ゆきの・山本竜明・栗木彰宏・堀内尊・丸山孝明・丸山剛広・山下美都香・岡部繭子・春日重光（信州大学農学部附属 AFC 栽培学研究室）

14:00~15:00

座長 村山 敏

- 野5 微生物資材「エコチャンス」の果菜類における施用効果について
○丸山孝明・野田健介・大倉一樹・北原みき・黒澤窓・山上ゆきの・山本竜明・青木大介・栗木彰宏・堀内 尊・丸山剛広・山下美都香・岡部繭子・春日重光（信州大学農学部附属 AFC 栽培学研究室）
- 野6 寒天洗浄液のキュウリにおける施用効果について
○堀内 尊・野田健介・大倉一樹・北原みき・黒澤窓・山上ゆきの・山本竜明・青木大介・栗木彰宏・丸山孝明・丸山剛広・山下美都香・岡部繭子・春日重光（信州大学農学部附属 AFC 栽培学研究室）
- 野7 抑制トマトの不織布ポット栽培における品種間差
○川上暢喜¹・笠原蓮也²（¹長野県野菜花き試験場・²長野県農業大学校）
- 野8 接ぎ木苗におけるパプリカ摘心2本仕立ての生育特性について
○土屋宣明・塩川正則（長野野菜花き試験場）

15:00~15:45

座長 小澤智美

- 野9 アブラナ科黒斑細菌病に対するハクサイの品種間差と耕種的防除方法の検討
○星野英正・小木曾秀紀・袖山栄次（長野野菜花き試験場）
- 野10 品種別キャベツ苗の黒斑症状に対する防除効果
○岡部繭子¹・畠中洗¹・春日重光¹・篠原弘亮²・馬場正²（¹信州大農学部附属 AFC・²東京農大農学部）

野11 大鹿村で食用利用されている野生植物

○松島憲一・根本和洋・敦川亜紀子・加藤友希・大崎正太・西田弥生・南峰夫（信州大学大学院農学研究科）

17:30～

懇 親 会

C会場

13:00～13:45

座長 岡部 繭子

野 12 アスパラガス品種の露地長期どり栽培における特性

○中村憲太郎・酒井浩晃・塩川正則（長野県野菜花き試験場）

野 13 長野県内におけるアスパラガスの減収要因をふまえた増収技術

○酒井浩晃・塩川正則（長野県野菜花き試験場）

野 14 スイートコーンの畦内施肥・畦たて・マルチ・播種同時作業機利用による減肥栽培が省力化および生育、収量に及ぼす影響

○小澤智美¹・齋藤龍司¹・塩川正則¹・木下義明²（¹長野県野菜花き試験場・²上伊那農業改良普及センター）

13:45～14:45

座長 塩川正則

野 15 葉菜類の全面マルチ栽培におけるうね内部分施肥技術の適用性

○北林 聡¹・小澤智美¹・出澤文武²・星野英正²・塩川正則¹・屋代幹雄³（¹長野野菜花き試験場、²長野県野菜花き試験場佐久支場、³農研機構中央農総研）

野 16 有機栽培への転換期におけるキャベツ生育、虫害の特徴

○石綿薫・千嶋英明・加藤茂・大久保慎二・徐啓聡・徐会連・岩石真嗣（自然農法センター）

野 17 高冷地におけるソルガムの鋤き込み時期の違いがキャベツの栽培性および収量に及ぼす影響（第2報）

○畠中洸・春日重光・岡部繭子（信州大学農学部附属 AFC）

野 18 露地野菜における効率的リン酸施用法の検討

（第1報）リン酸施用量がダイコン栽培に及ぼす影響

○増澤高亨¹・佐藤強²・矢口直輝¹・齋藤龍司¹（¹長野県野菜花き試験場・²長野県農業試験場）

14:45～15:45

座長 大井美知男

野 19 トウガラシ種間交配とそれにより発生した裂果症状について

○松島憲一・雑賀友実・南峰夫・根本和洋（信州大学大学院農学研究科）

野 20 トウガラシ辛味成分定量への近赤外分光光度計の利用

○松島憲一・川口奏子・南峰夫・根本和洋（信州大学大学院農学研究科）

野 21 長野県の在来トウガラシ品種の諸特性

○松島憲一・北村和也・桂川直也・南峰夫・根本和洋（信州大学大学院農学研究科）

野 22 Sハプロタイプを指標とした長野県在来カブ品種‘諏訪紅蕪’の遺伝的多様性の評価

○山下英吾¹・根本和洋²・南峰夫²・松島憲一²（¹信州大学農学部、²信州大院農）

17:30～

懇 親 会